

ラジオ NIKKEI 第 1 にて好評放送中「佐田志歩が知りたい！現場 DX 最前線」 9 月放送は、警備業界のリーディングカンパニー ALSOK を特集 警備や介護、グループ全体で DX を推進！万博を経ての進化も！

株式会社サイエンスアーツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：平岡竜太郎）は、ラジオ NIKKEI（日経ラジオ社、本社：東京都港区、代表取締役社長：小手森信一）で放送中の提供コーナー「佐田志歩が知りたい！現場 DX 最前線」において、2026 年 9 月の放送回で、ALSOK 株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役グループ CEO：村井豪）における DX 推進の取り組みを特集することをお知らせいたします。



（写真：後列左から）ALSOK 溝口氏、高津氏、ALSOK 介護 照沼氏、ALSOK 瀬戸氏、ALSOK 介護 鹿野氏

（写真：前列左から）フリーアナウンサー 佐田志歩氏、当社 代表取締役社長 平岡竜太郎

本コーナーは、“現場で実際に何が変わったのか”を深掘りするリアルな内容が、DX 推進担当者や個人投資家層を中心に注目を集めています。鉄道、航空、医療、製造、小売など、日本の社会インフラを支えるさまざまな現場を取材し、それぞれが抱える課題と、その解決策としての DX のリアルを発信しています。

番組では、フリーアナウンサーの佐田志歩氏とサイエンスアーツ代表取締役社長の平岡竜太郎が、実際に DX を推進する現場担当者へインタビュー。単なる成功事例の紹介にとどまらず、導入前の課題、現場の葛藤、推進プロセス、そして成果までを 4 週にわたって掘り下げていきます。

9 月 8 日より放送するシリーズでは、ALSOK の DX を特集します。警備業界のリーディングカンパニーとして 60 年の歴史を持つ ALSOK が、従来の強みである“駆けつける力”を軸にしながら、遠隔支援・音声コミュニケーション・ロボット／ドローン・センシングといったデジタル技術を掛け合わせ、現場の判断力と対応品質をどのように進化させているのか——。警備、介護、そして大阪・関西万博という大規模現場まで、フロントラインの声でひもときます。

ゲストは、第1回に ALSOK 株式会社 機械警備事業部 機械営業室の瀬戸拓郎氏、第2回に ALSOK 介護株式会社「ALSOK ケアホームさいたま土呂」ホーム長の鹿野祐司氏と第一地域本部オペレーション部 次長の照沼和幸氏、第3回に ALSOK 株式会社 機械警備事業部 機械運用室の高津憲一氏、第4回目に ALSOK 株式会社 常駐警備事業部 常駐運用室 溝口 光弘氏。

第3・4回には当社代表取締役社長の平岡竜太郎も出演。大阪・関西万博の警備現場に「Buddycom」を協賛提供したことをきっかけに、現場の声から生まれた新機能について、その開発の舞台裏を語ります。

警備や介護、そして大阪・関西万博という大規模な現場で、なぜ DX が必要とされたのか。導入にあたってどのような壁があり、それをどう乗り越え、現場がどう変わったのか。単なる「DX 導入事例」にとどまらず、現場で変革に向き合う当事者の言葉を通じて、そのリアルに迫ります。

サイエンスアーツは、本コーナーの提供を通じて、現場 DX を個別企業の取り組みにとどめることなく、産業横断的な変革へと発展させていくことを目指しています。現場の課題を起点とした DX の実践知を社会全体に共有することで、日本の生産性向上と持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



『佐田志歩が知りたい！現場 DX 最前線』 コーナー概要

- 【放送日時】 毎週火曜「マーケット・テラス」内 14:15～14:30 放送
- 【ゲスト企業】 ALSOK 株式会社 (9/8、15、29、10/6)
- 【出演】 佐田 志歩 (フリーアナウンサー)
平岡 竜太郎 (株式会社サイエンスアーツ 代表取締役社長)
- 【提供】 株式会社サイエンスアーツ
- 【放送・配信媒体】 ラジオ NIKKEI 第1 / radiko
- 【番組サイト】 <https://www.radionikkei.jp/dxfrontier/>

番組サイト



■Buddycom とは (<https://buddycom.net/>)



フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム
「Buddycom」は、インターネット通信網(4G、5G、Wi-Fi®)を利用して、スマートフォンやタブレットにアプリをインストールすることで、トランシーバーや無線機のように複数人と同時コミュニケーションを可能にするサービスです。音声、テキストチャット、動画、位置情報(IoT)に加え、AI を利用したデジタルアシスタントでのコミュニケーションが可能です。利用実績は、航空、鉄道、建設、福祉施設、流通など様々な業種にわたり、コミュニケーション手段としての活用がされています。

株式会社サイエンスアーツ について

サイエンスアーツは、「フロントラインワーカーに未来の DX を提供し、明るく笑顔で働ける社会の力となる」ことをミッションとして掲げ、フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」の開発・販売を行っています。2021 年に東証マザーズに上場(現在はグロースに移行)し、現在では 5 年連続シェア No.1* を獲得しました。今後も、スタッフ間コミュニケーションに留まらず、スタッフとお客様、スタッフと AI を美しくつなげることで、フロントラインワーカーが明るく笑顔で働ける社会を目指してまいります。

※音声(映像)コミュニケーションツール出荷金額・社数(ノンデスクワーカー向け) デロイト トーマツ ミック経済研究所「デスクレス SaaS 市場の実態と展望 2025 年度版」

◆ お問い合わせ先

- 【社名】 株式会社サイエンスアーツ
- 【所在地】 東京都渋谷区渋谷 1 丁目 2-5 MFPR 渋谷ビル 5F
- 【代表取締役社長】 平岡 竜太郎
- 【資本金】 4.5 億円
- 【設立】 2003 年 9 月
- 【E-mail】 pr@science-arts.com
- 【Web サイト】 <https://buddycom.net/>